

平成29年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	フレキシブルな概日ロバスト振動体の分子解剖と個体制御
研究代表者	深田 吉孝
研究期間	平成29年度～平成33年度
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、概日時計の分子機構研究において、世界をリードしてきた応募者が、リン酸化やユビキチン化などの翻訳後修飾に着目した、クロノコードという新しい概念を提唱し、概日時計の本態に迫ろうとする意欲的なものである。</p> <p>クロノコードという概念の提唱に至る応募者の研究は、国際的にも高い評価を得ており、本研究は世界的にも先駆的なもので、概日時計の研究分野の進展に大きな貢献をすることが期待できる。</p> <p>以上の理由により、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。</p>